

1 事業概要

事務事業名		上水道事業		課名	水道課	事業No.	381
				会計	水道事業会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市水道ビジョン			
				飯田市水道事業経営戦略			
法令・例規等			水道法第2条				
			水道法第4条				
			水道法第5条				
事業目的		対象	上水道事業				
		意図	飯田市の上水道利用者が安心して水道水を利用できるよう、水道施設の整備をすすめ、適切に施設の維持・管理を行う。				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	豪雨時等に水源の濁度が著しく上昇し、一時的に水道水を作れないことがあります。このような状況をできるだけ回避し、安定した水道水が供給できるように取り組みました。		活性炭注入装置整備事業				23,760	
			今宮中継ポンプ場整備事業				293,429	
			元金償還金				542,462	
			その他資本的支出				382,060	
			水道事業費用				1,648,033	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	水道水の安定供給のために整備した施設		箇所	-	3	2		
30年度 決算 (千円)	予算額		3,135,528	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		2,889,744	(地) 水道事業 (充当率75%)				
	財源の 状況	国庫支出金		0	(そ) 補償金			
		県支出金		0				
		地方債		259,200				
		その他		11,114				
一般財源		2,619,430						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	71	3	0	0	0	0	1,730,100	1,648,033	水道事業費用 (鉛製給水管布設替事業を除く)
2	71	7	0	0	0	0	1,405,428	1,241,711	水道事業資本的支出 (妙琴浄水場更新整備事業を除く)
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	活性炭注入装置整備事業及び今宮中継ポンプ場築造工事について計画どおり進捗を図りました。
上記の課題解決のための有効策	平成29年3月に策定した「飯田市水道ビジョン (改定版)」の方針に基づいて計画的な整備を行うことが重要です。
次年度に向けての取り組み	「飯田市水道ビジョン (改定版)」に基づき、事業の適切な進行管理を行います。